

2010 年度統計関連学会連合大会について（第三報）

実行委員会委員長 稲葉敏夫（早稲田大学）

プログラム委員会委員長 椿広計（統計数理研究所）

運営委員会委員長 吉村 宰（長崎大学）

2010 年度統計関連学会連合大会につきまして，第一報，第二報に続き，「第三報」をお届けします。本報が本大会に関する最後のご案内となります。

5 月 10 日（月）から 6 月 1 日（火）まで講演申込を受け付けました。おかげさまで，企画セッション講演 79 件（19 セッション），コンペティション講演 23 件，一般講演 213 件の申し込みを頂きました。既に原稿提出も 7 月 9 日（金）に終了し，現在 8 月 19 日（木）17 時締め切りの事前参加申し込みが開始されています。今後詳細プログラムや変更事項は連合大会の Web ページ <http://www.jfssa.jp/taikai/> に掲載しますので，そちらをご参照ください。なお，一般セッションの座長は昨年度より講演者・共著者から指名していますので，こちらをご確認の上，共著者が出席できない場合は事務局にご連絡ください。

本報では，連合大会について簡潔にまとめを行い，皆様の便宜をはかりたいと思います。

1. 会場について

大会は，早稲田大学早稲田キャンパスで 9 月 5 日（日）午後から 8 日（水）午後まで開催されます。5 日はチュートリアルセッションと市民講演会のみですが，第 3 回横幹連合総合シンポジウムのプレナリーセッションも開催されています。

・早稲田大学早稲田キャンパスへのアクセスにつきましては，上記 Web ページ から「会場」を参照いただくことにより，見る事ができます。最寄駅の地下鉄東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩 5 分です。なお，自家用車での来場はご遠慮ください。

・大会の会場について，5 日（日）の市民講演会と横幹連合プレナリーセッションは 18 号館の早稲田大学国際会議場（井深大記念ホール），5 日（日）のチュートリアル並びに 6 日～8 日のセッションは，横幹連合シンポジウムも含め全て，7 号館の 1 階から 3 階までの次の 9 教室を使って行います。

早稲田大学 7 号館 1 階

受付：7-114 A 会場：7-112

早稲田大学 7 号館 2 階

B 会場：7-218 C 会場：7-219 D 会場：7-220

E 会場：7-205 F 会場：7-206 G 会場：7-209

早稲田大学 7 号館 3 階

H会場：7-319 I会場：7-321

この他にも9月7日(火)11時45分からの日本統計学会総会が、7号館4階7-418室で行われます。

懇親会は、7日(火)18時より、大隈ガーデンハウス(25号館)で行います。

閉会式は、8日(水)15時10分より上記C会場で行います。

2. 参加申し込みについて

本年も、大会に先立ちまして、事前参加申込をWebページにて始めています。大会Webページの「申込」よりお手続き下さい。申込期間は2010年8月19日(木)17時までで、カード決済と銀行振り込みがご利用いただけます。当日受付より大幅な割引がございますので、ぜひ、事前申込みをご利用下さい。

大会参加費(講演報告集代を含む)、チュートリアルセッション参加費(資料代を含む)、懇親会参加費とも、会員(共催6学会の会員)・学生(会員、非会員を問わず)・学生以外の非会員により参加費が異なります。詳しくはWebページの「大会詳細」をご覧ください。市民講演会は無料です。なお、非会員の招待者(企画セッション講演者、討論者)の方を除き、すべての講演者(一般・企画セッション・コンペティション講演を問わず)の方も参加申込みのお手続きが必要です。よろしくお願いいたします。

3. 大会プログラムについて

プログラムおよび大会案内はWeb上で公開(参加申込開始以前に公開予定)されるとともに、各学会選出のプログラム委員を通して各学会に通知されます。プログラム冊子は作成致しません。Webページには、html版およびpdf版を用意します。プログラムは講演報告集にも掲載されます。なお、講演者および共著者(共同研究者)の所属は講演申し込み時点のものであります。

4. 企画セッション一覧

各日毎に次のような企画セッションが設けられています。各セッションの配置されている時間帯、会場、テーマとオーガナイザー氏名(所属)は以下の通りです。全てのセッションが2時間全てを使う訳ではありません。詳細プログラム、テーマのねらいや講演者・講演タイトル等につきましては連合大会のWebページをご覧ください。

9月6日(月)10:00-12:00

B会場「横断型人材養成」:横幹連企画・統計関連学会連合共催セッション:本多敏(慶應義塾大)、渡辺美智子(東洋大)

G会場「環境・生態データのモデル化と解析(1)」:清水邦夫(慶應義塾大)

9月6日(月)13:00-15:00

B会場「問題解決型統計教育」:日本品質管理学会企画共催,横幹連合総合シンポ

ジウム共催セッション:鈴木和幸(電気通信大),渡辺美智子(東洋大),椿広計(統数研)

G会場「衛星リモートセンシングデータ実利用と精度」:日本リモートセンシング学会企画

セッション:西井龍映(九州大)

9月6日(月)15:30-17:30

B会場「統計教育の質保証の枠組み」:統計関連学会連合統計教育推進委員会,日本統計学会

統計教育委員会企画セッション:渡辺美智子(東洋大)

G会場「感性のデータ科学」:感性工学会企画セッション:領家美奈,小代 禎彦(筑波大)

9月7日(火)9:30-11:30

B会場「環境・生態データのモデル化と解析(2)」:清水邦夫(慶應義塾大)

D会場「世論調査の技術革新:コンピュータを用いた調査とその展望」:田中 愛治(早稲田大),

日野 愛郎(早稲田大),西郷 浩(早稲田大)

E会場「システム生物学に基づくトランスレーショナルメディスンにおける統計学

的諸問題」:井元清哉,山口 類(東京大),樋口知之(統数研)

G会場「ソフトウェア紹介(予備)」:大会運営委員会企画セッション

9月7日(火)13:00-15:00

B会場「海洋生態・水産資源データの解析と統計的モデリング」:南美穂子(慶應義塾大)

D会場「調査の質マネジメント」:日本品質管理学会企画セッション:山本 涉(電気通信大)

E会場「抗がん剤第I相試験における統計の役割」:石塚 直樹(国際医療研究センター研)

G会場「ソフトウェア紹介」:大会運営委員会企画セッション

9月7日(火)15:30-17:30

B会場「食品安全性と統計科学との接点」:大西俊郎(九州大)

D会場「臨床試験におけるデータ・モニタリング委員会と統計家の役割」:越水 孝(ヤンセンファーマ)

E会場「金融の計量リスク管理」日本統計学会金融の計量リスク管理分科会企画セッション:
三浦良造(一橋大)

G会場「応用統計学会学会賞受賞者講演」:応用統計学会企画セッション:永田靖(早稲田大),
岸野洋久(東京大),黒木学(大阪大)

9月8日(水)10:00-12:00

C会場「計量生物学における統計的因果推論の役割」:日本計量生物学会企画セッション:上
坂浩之(大阪大学)黒木学(大阪大)

D会場「スポーツ統計科学の新たな挑戦」:酒折文武(中央大),田村義保(統数研)

9月8日(水)13:00-15:00

C 会場「日本計量生物学会奨励賞受賞者講演」:日本計量生物学会企画セッション:大森崇(同志社大)

D 会場「統計的分類手法の新展開とその応用」:日本分類学会企画セッション:山口和範(立教大)

5. コンペティション

今年度も、修士以下の学生会員や若手会員のより質の高い研究発表の奨励を目的としてコンペティションを実施します。コンペセッションは9月6日 15:00-17:00E会場及び9月7日終日 C 会場で行われます。

評価基準：研究内容のみならず、発表者各自が十分に工夫をしていかにうまく内容を伝えられたか、質問に的確に答えられたかといった発表の仕方も含め、全体として素晴らしいプレゼンテーションになっているかどうかを評価の対象とします。

審査方法：大会におけるコンペティション講演の審査は、当日の口頭発表に対しての数名の審査員とコンペティション講演セッションの出席者の一般審査との総合評価で行います。セッションの参加者すべてに投票資格がありますので、本企画の趣旨をご理解の上、奮ってご投票ください。A、B、Cの3段階（A:受賞に値する、B:受賞としてもよい、C:受賞に値しない）で各報告者を評価していただきます。ただし、講演者ならびに共著者はその講演への投票は出来ません。審査は記名投票で行い、無記名投票は無効です。投票結果に基づき、プログラム委員会で選考します。

最優秀報告者1名、優秀報告者（原則として）3名を選考し、大会最終日9月8日(水)15時10分からC会場で行われる閉会式において、表彰式を執り行い受賞者を発表して表彰しますので、ぜひこちらにもご出席ください。

6. チュートリアルセッション

日時：2009年9月5日(日)13:00~16:00

会場：早稲田大学早稲田キャンパス7号館2階

受付開始時間と場所:12:30より早稲田大学早稲田キャンパス7号館

テーマ1：「標本調査法への統一的なアプローチと新展開」

講演時間:13:00-16:00

会場：B会場（早稲田大学早稲田キャンパス7号館2階7-218）

講師：土屋隆裕（統計数理研究所）・星野崇宏（名古屋大学）

テーマ2：「ベイズ理論の現在」

講演時間： 13:00-16:00

会場：D 会場（早稲田大学早稲田キャンパス 7 号館 2 階 7-220）

講師：駒木文保（東京大学）

事前参加受付は、2010 年度統計関連学会連合大会の上記トップページから「申込」に進んで Web 上で手続きができます（8 月 19 日（木）17 時まで）。あらかじめ参加費を納めていただく場合は、割引が受けられます。学生には特に大幅な割引があります。当日参加も受け付けます。当日受付の場合、参加費（資料代含む）は、会員（共催、協賛の 6 学会の会員）3,000 円、学生（会員・非会員を問わず）3,000 円、学生以外の非会員 6,000 円です。テーマは 2 つありますが、同じ時間帯に実施されますので、どちらか一方のテーマをお選びください。なお、途中でもう一方のテーマへ移動されても追加料金はかかりません。

7. 市民講演会のご案内

今年の市民講演会では、以下のテーマで 2 名の先生方にご講演をお願いすることにしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時： 2010 年 9 月 5 日(日) 16:30～18:00

場所： 早稲田大学早稲田キャンパス 18 号館国際会議場（井深大記念ホール）

参加費： 無料

テーマ： 統計で社会・経済の深層を探る

講演者：

1) 田中愛治（早稲田大学）

「2010 年参議院選挙と有権者の意識構造」

2) 吉野貴晶（大和証券キャピタル・マーケットツ(株)）

「行動ファイナンスと株式市場—身の回りの情報と株価の深いつながり」

司会：椿 広計（統計数理研究所）

開催趣旨：今回の市民講演会では、統計を使って、国民の意識や投資家の行動、株式の動きなどを探っていらっしゃる研究者、実務家に政治・経済の今日的话题をご講演頂きます。統計が社会・経済においてどのような役割を持っているか、その面白さは何かなどを紹介して頂こうと考えています。統計関連学会の会員の方々、同期開催されている横断型基幹科学技術総合シンポジウムに参加の方々だけでなく、家族・友人・同僚の方々などをお誘いあわせの上参加頂き、大いに統計の面白さを共有頂ければ幸いです。

8. 統計局・統計センター見学ツアー 公的統計過去から未来へ

総務省統計局、(独)統計センターは、今回の連合大会会場である早稲田キャンパスから徒歩圏であり、統計局のご提案で 2 回の見学ツアー（第 1 回：9 月 7 日 16 時から、第 2 回：9 月 8 日[水]9:45 から）を組むことが出来ました。現地集合で、事前登録が望まれますが参加費は無料です。当ツアーでは、大正 9 年の第 1 回国勢調査の各種用品、明治初期からの貴

重な文献や集計機器などをご覧いただけます。参加受付は、2010年度統計関連学会連合大会の上記トップページから「申込」に進んで Web 上で手続きができます（8月19日（木）17時まで）。

10 第3回横幹連合総合シンポジウム

9月5日午後と9月6日（月）は、第3回横幹連合総合シンポジウムが同期開催されています。相互協賛する第3回横幹連合総合シンポジウムのセッションについても、統計関連学会連合大会に登録すれば入室可能となっています。ただし、横幹連合総合シンポジウム資料については、統計関連学会連合大会と横幹連合との共催セッションでない限り、横幹連合シンポジウムへの登録を別途行わないと入手できません。現在、第3回横幹連合シンポジウム（実行委員長：田村義保（統数研））「横幹技術の役割の新局面」の企画は次の通りです。また、上記統計関連学会連合企画セッションの中で、教育に関わるセッションと横幹連合会員学会（日本感性工学会、日本品質管理学会、日本リモートセンシング学会）共催セッションを横幹連合との共催セッションとしておりますが、これについては統計関連学会予稿集の中に予稿が掲載されています。横幹連合総合シンポジウムの詳細並びに、事前登録については <http://www.trafst.jp/symposium2010/> を参照して下さい。なお、同シンポジウムで行われるセッションは次のようなものです。

9月5日（日）13時—16時 早稲田大学井深ホール

プレナリーセッション：パネル討論 「科学技術・イノベーション政策のあるべき姿」

吉川弘之（JST 研究開発戦略センター センター長）、中鉢良治（ソニー株式会社 副会長）
安西祐一郎（慶應義塾 学事顧問 慶應義塾大学 教授）、黒田玲子（東京大学 教授 国際科学会議副会長）
司会：有本 建男（JST 社会技術研究開発センター センター長）

9月6日（月）早稲田大学早稲田キャンパス7号館2階で3会場パラレルセッション

午前

B会場 横幹人材養成（統計関連学会連合との共催）

C会場 サービス科学（産業技術総合研究所、統計数理研究所との共催）

D会場 パーティクルフィルタ

午後前半

C会場 知の統合：制御システムにおけるモデルベース設計・開発

D会場 行動経済学のフロンティア

午後後半

C会場 経営高度化の最前線

D会場 環境配慮型社会とリアルオプション